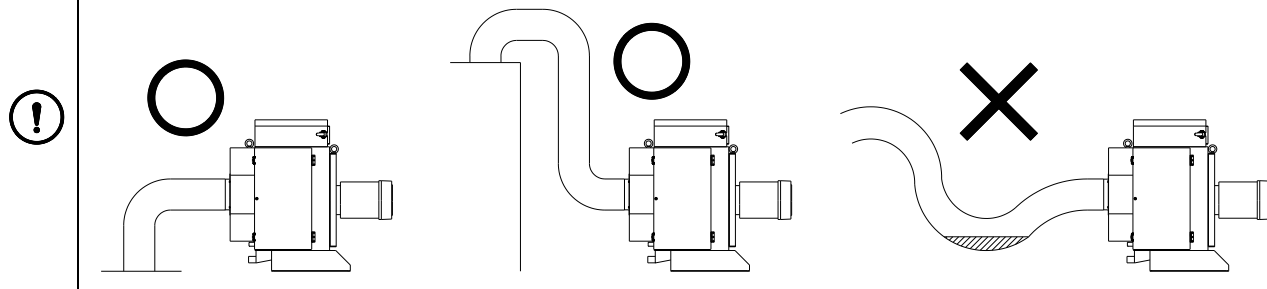


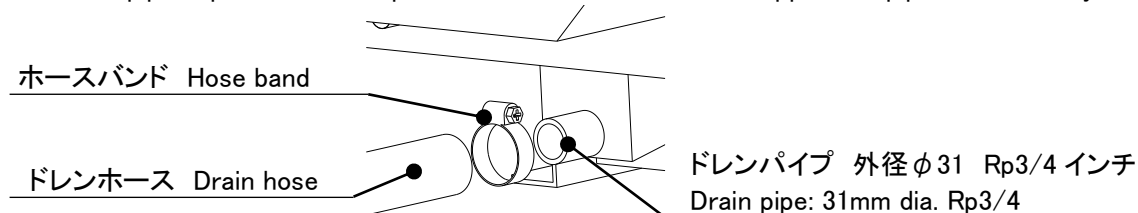
## ⚠ 注意 Caution

ミストキャッチへの吸い込み配管は、液のたまりがないように最短距離となるように設置してください。  
The suctioning duct should take the shortest way so as to avoid a liquid pool.



- ⑤ドレンパイプに付属のドレンホース、ホースバンドで配管してください。  
ドレンパイプは Rp3/4 インチのソケットになっています。必要に応じて、ホースニップル、配管等を接続することができます。

Make connections with the enclosed drain hoses and hose bands.  
The drain pipe is provided with Rp3/4" socket. Connect a hose nipple or a pipe as necessary.



- ⑥付属のメンテナンスシールをミストキャッチの見易い場所に貼り付けてください。  
Affix the enclosed Maintenance Sticker to wherever readily visible on the MISTCATCH.

## ⚠ 注意 Caution

- ・ドレンホースの先端は液封してください。  
Submerge the open end of the drain hose in a tank.
- ・ドレンホースは押し潰さないように、必ず円滑に排出できるよう取付けてください。  
→ドレンの排出がスムーズに行われず、外に撒き散らす可能性があります。  
For assuring smooth drainage, avoid flattening out the drain hose.  
Faulty drainage may be a cause of scattering of drainage.
- ・ドレンホースは油が円滑に排出されるように、ドレン排出口の位置から下になるようにしてください。  
→装置内部に油が溜まり、油を撒き散らす恐れがあります。  
To prevent pooling of oil inside which can result in scattering, direct the drain hose to be lower than the drain discharge port for smooth oil drainage.
- ・液面からドレン排出口までの高さが 400mm 以上になるようにしてください。  
→400mm 以下の場合、回収容器から液体を吸い上げてしまう可能性があります。  
The distance between the liquid surface and the drain port should be at least 400mm.  
Or, liquid in the recovery tank may be sucked up.

